

DVD時代の幕開けを告げた記念碑的DVDプレーヤ

登録番号	第 00295 号		
登録年月日	令和2年9月15日	登録区分	第一種
名称 (型式等)	DVDプレーヤ「SD-3000」		
所在地	神奈川県川崎市		
	東芝未来科学館		
所有者 (管理者)	株式会社 東芝		
製作者(社)	株式会社 東芝		
製作年	1996年		
初出年	1996年		
選定理由	1990年代前半に始まったDVDの開発は、それまでのAV機器と異なり、コンテンツ側（主に映画産業）の意見をより重視してフォーマット化を進めるとい、いわゆる「ソフト・ドリブン」な方向で進出した。東芝はこの開発を主導し、フォーマットの取りまとめや、コンテンツ作成のための装置からプレーヤ実現・基幹部品の開発などを並行して進め、1996年11月に世界初の家庭用DVDプレーヤを発売した。具体的にはMPEG2エンコーダシステム、MPEG2デコード用LSI、二焦点光学ピックアップなどを揃えた。本機は世界初のDVDプレーヤの一つであり、その後のDVD発展の幕開けを告げる記念碑的な機種として重要である。		
登録基準	一ーロ（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの） 二ーイ（国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）		
公開・非公開	公開		
写真			
その他参考となるべき事項			